



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和4年12月14日
第 18 号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

集会室での給食を再開しました

11月末に文部科学省より通知があり、その中に飲食の場面における感染対策についての記載もありました。それを受け、二小でも少しずつ実態に応じた変更をしていきます。

その一つとして、12月12日（月）より、5、6年生が集会室で給食を食べています。集会室でみんなが集まって食べるのが二小のよさの一つでしたが、コロナ禍となって、ずっと教室での黙食が続いていました。しかし、給食に関して、少しずつ緩和しながら現状での最適な方策を考えていけるよう、ようやく動き出すことができました。

実は、まだ全員一方向を向いて食べているだけなので、子どもたちから「楽しい」の声が上がっているわけではありません。まずは「懐かしい」というのが現在の心境のようですが、これから少しずつ給食の時間を通しての学年の枠を越えた関わりがもてるようになってくることでしょう。

現在の県内の感染状況が安心できるものではありませんので、これから急に緩和できるものではありませんが、様子を見ながら、学年をローテーションしたり、増やしたりしていきたいと考えています。



二小児童大活躍 2

この2学期に二小児童が各種コンクール等で続々活躍しました。第2弾として、一部となりますがこので紹介します。

令和4年度北会津地区児童造形作品展 推奨 3年 S.M 推奨 6年 A.Y
第68回青少年読書感想文コンクール福島県審査 入選 1年 E.M
第55回北会津地区児童作文コンクール 特選 4年 S.J
令和4年度校内マラソン記録会 新記録 3年 A.A 1600m 6分23秒 新記録 5年 K.S 2000m 7分19秒 新記録 6年 I.H 2000m 7分50秒 新記録 6年 S.N 2000m 8分22秒

ふりかえりの大切さ

ふりかえりの大切さ

よくわかるようになる

自分ができるようになったこと
友だちのよさ

きづく

がんばった
わたしですごい

うれしくなる

つぎにやってみたいこと
つぎにがんばりたいこと

みつかる

ぜひ

2がっきせんたいの
ふりかえりを



12月12日（月）の全校朝の会の話の中で、ふりかえりの大切さについて話題にしました。

二小では授業終盤にふりかえりの時間を位置付けるようにしていますが、それによって左の図のような効果が期待できます。

そして、ふりかえりが大切なのは、授業だけではありません。2学期のはじめにめあてや目標を記しましたので、それを基にしっかりふりかえりをすれば、「気付く」「嬉しくなる」はもちろん、3

学期にやってみたいことやがんばりたいことが「見つかる」はずです。ですから、この時期が大切であり、どの学級でも2学期のふりかえりの時間を設けていきます。こうした取組を通して、年明けの3学期に希望に満ちたスタートが切れるようになることを願っています。

写真を寄贈していただきました

下西連にお住まいの篠原様より、学校に写真を寄贈していただきました。これまでも2002年撮影の二小の校舎等の写真や、大型の風景写真を寄贈いただいていたいました。特に校舎の写真は、当時の様子を思い浮かべながら足を止めて眺める方が数多くいらっしゃいます。

今回は鳥の写真と紅葉の写真です。早速校内に掲示させていただきました。

こうして、地域の皆様が学校を身近に感じ、大切にしてくださっていることを、とても嬉しく思います。ありがとうございました。



ちょっといい話 23



〈さすがプロ〉

県道7号線脇の歩道を歩いていると、スピードを出す車が通った時に怖さを感じます。縁石等があるとはいえ、おそらく運転している人が思っている以上であると思います。

そのような中、登校時に塩川方面から猪苗代方面に向かう大型トラックが、子どもが歩いている姿を見ると最大限減速をして、ゆっくり通り過ぎてくださる様子を目にします。

その心あたたかな行いに、見守り隊のみなさんと一緒に「さすがプロのドライバーですね」と話します。どなたかは存じ上げないのですが、ドライバーさんいつもありがとうございます！

表彰式に行ってきました

「磐二小だよりNo.16」でお知らせしましたように、二小の先生方の授業づくりに対する努力が評価され、令和4年度福島県教職員研究論文で「入選」を受賞しました。そして、12月8日（木）に会津教育事務所にて表彰式があり、学校を代表して賞状をいただきました。

この賞を励みにしながら、子どもたちがこれまで以上に「分かった!」「できた!」を実感できる授業づくりをしていけるよう、教職員一丸となって改善に取り組んでいきたいと、気持ちを新たにしているところです。

